



## 病・病

### RS ウイルス ってなあに？

3歳以下の乳幼児が感染するウイルスで、毎年秋から冬、また年によっては夏にも流行が見られる気管支炎の原因ウイルスです。

鼻水や鼻づまりから始まり、咳や熱が出始めます。6ヶ月以下の赤ちゃんがかかると熱はあまり高くはできませんが、息づかいがゼーゼー聞こえる**細気管支炎**という病態となり、呼吸困難や無呼吸、無気肺のため入院治療が必要になることがあります。

6ヶ月以上のお子さんでは、高熱が3日から5、6日間続き、**クループ**（喉頭が腫れて、声がかすれたり、ヒューヒュー、ケンケンのしつこい咳が夜間ひどい）や**喘息様気管支炎、肺炎、中耳炎**をおこしやすいです。通常、咳や鼻汁は10日から14日間くらいで治りますが、その後喘息を起こして来たり、2～3回かかることもあります。

未熟児や、心臓や肺に障害があるお子さんでは、生命にかかわることもありますので予防のため、抗体の注射が受けられるようになりました。治療は、ウイルスを殺す特効薬がないため、肺炎や中耳炎などの合併症をおこさないかどうか、経過観察をしながら吸入や吸引、内服薬など対症的な治療をしていきます。

院長 岩屋 美奈子



### ワクチンのお知らせ

### 2014年10月1日より 水痘ワクチンが定期接種になります

1歳の誕生日の前日から3歳の誕生日の前日までの間に、2回（1回目終了後、3ヵ月から6ヵ月の間隔をおいて）受けてください。3歳の誕生日から5歳の誕生日の前日までのお子さん（3～4歳）は、1回だけ受けられますが、2015年3月31日までの限定期間となります。

※1～2歳で任意接種をすでに1回受けているお子さんは、2回目として受けられますが、3～4歳で任意接種を1回以上受けている方は、対象外です。

### インフルエンザワクチン接種を 10月27日（月）から開始します！

昨年に引き続きインフルエンザワクチン予約システムのご利用が可能ですが、また予約なしでの来院順でも接種ができます。

### インターネット予約ご利用に当たっての注意点

- ・料金は1回3250円となります。
- ・13歳未満のお子様は、初回接種から2～4週（3週間あけてが望ましい）間隔で2回の接種が必要です。
- ・6ヶ月以上1歳未満の方で、接種をご希望の方は医師にご相談ください。
- ・卵アレルギーのある方は当院では接種できません。
- ・予約時間の10分前にお越しください。20分以上遅れて来院された場合はキャンセルとさせていただきます。
- ・診察もかねて接種をご希望の方は、このシステムでの予約はできません。通常通り、外来での来院順となりますのでご了承ください。
- ・ご両親も接種可能です。ご予約ください。

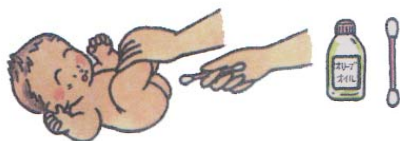
### 看護師

### 眞武 美代子

血液型：AB型  
星座：おひつじ座  
趣味：歩くこと 寝ること  
娘2人、息子1人、夫の5人家族です。縁があって7年ぶりに復帰しました。皆さんの子育てのお手伝いのできたらいいなと思います。



## 知っておきたい豆知識 【赤ちゃんの便秘】



### 綿棒浣腸

- ・生後1歳未満ぐらまでは、まず綿棒による刺激がよいでしょう。
- ・綿棒の先にオリーブ油をつけます
- ・肛門に（綿棒2～3cm）ほど、差し込んでゆっくり、くるくると回しながら肛門の内側を刺激してみてください。

### 市販の浣腸液

